

ガバナンスの強化

実績

GRI403-DMA
 GRI403-1
 GRI403-2
 GRI403-3
 GRI403-4
 GRI403-7

安全衛生に関するアセスメント・監査・点検等の実施

味の素グループは、労働災害を未然に防止する仕組みとして、主に新製品の生産開始等の段階で労働安全衛生アセスメントを実施しています。また、各社・事業所ごとに労働安全衛生マネジメントシステムに基づいた内部監査を実施し、事故、災害、法令違反の未然防止に努めています。

項目	実施内容	2019年度実績
労働安全衛生アセスメント	主に新製品の生産開始、増産、製造工程の変更、新規物質の試作、建築物・構造物・設備の建設または撤去時の計画段階において実施。	40件実施
安全監査・点検	各社・事業所ごとに内部監査を実施。グループ内で重大事故・災害が発生した場合は、味の素(株)が緊急の安全監査を実施し、発生の原因や対策等を現地で確認し、同種の災害の再発防止を図る。日本の一部の事業所では、労働安全衛生コンサルタントや第三者機関を活用した安全点検を実施。	・ 建設工事後安全監査1件実施(味の素農心フーズ社) ・ 内部安全監査3件実施(味の素(株)川崎事業所、東海事業所、九州事業所)
安全・安定生産のための設備点検	工場において、定期的なメンテナンスや法定点検を実施。24時間操業の工場では、生産を全て停止し、従業員や専門家が集中して法定点検を行う場合もある。	各事業所で実施
指定事業所の労働災害抑制強化指導	防災安全推進本部長が安全衛生上の懸念(事故や災害が連続発生する、マネジメントが機能していない等)があると判断した事業所を特別安全管理指導事業所(以下、指定事業所)に指定し、安全強化の指導を実施。	指定事業所なし

労働安全衛生活動

2019年度重点目標と実績

重点目標	施策
機械への巻き込まれ災害の防止	1. 機器の清掃やメンテナンス等、生産運転の周辺作業に関する徹底的なリスクの特定と対策の推進 2. 非常作業時の機械停止等のルール順守の徹底 3. ハード面の対策の完遂
転倒・腰痛災害の防止	1. 設備面、作業面、身体能力維持と教育の各観点からの防止活動の推進 2. 新規設備導入時等における自動化や補助ロボット導入の推進 3. 作業の単純化および標準化の推進

主な災害の発生件数推移

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
重大災害件数	26	16	23	16	21
重大通勤災害件数	18	9	19	13	10
死亡事故件数	1	0	0	0	1
巻き込まれ被災者数 [*] (人)	5(3)	5(1)	10(8)	8(3)	6(2)
転倒による被災者数 [*] (人)	31(5)	30(3)	23(4)	32(4)	22(4)
腰痛による被災者数 [*] (人)	—	—	7(0)	15(0)	12(1)

※()内は重大災害

実績

GRI403-DMA
 GRI403-2
 GRI403-3
 GRI403-4
 GRI403-7
 GRI403-9
 GRI403-10

▶ 人事・労務データ

ガバナンスの強化

実績

実績

GRI403-5

実績

2019年度は、重大災害の発生件数が、2018年度と比較して5件増加しました。工場の製造エリアでの重大災害は減少したものの、営業や間接職場での災害が増加したことによります。重大災害のうち、機械への巻き込まれ事故の被災者数は減少しました。

2020年度は、重大災害ゼロを目標に、後遺症の残る、巻き込まれ・切れ・挟まれ事故、転倒や交通事故のゼロ化に取り組むため、間接定常作業・非定常作業での災害の解析に基づく各種施策を追加します。また、労働安全衛生マネジメントガイドを浸透させ、PDCAサイクルの運用強化を中心に取り組みを進めます。

安全衛生に関する法令および事故への対応

2019年度は、法令違反の指摘はありませんでした。

従業員への労働安全衛生教育

味の素グループでは、役職や担当業務に合わせた様々な労働安全衛生教育を実施しています。また、各事業所の労働安全衛生担当者に求められる技能や知識を整理したスキルマップを整理し、グループ内で共有しています。

主な教育

(人、()は延べ数)

教育名称	プログラムの内容	対象者	受講者数
経営幹部のための安全衛生セミナー	企業における安全衛生推進と、経営者として必要な安全衛生の知識(安全配慮義務等)の習得を目的とした研修(1日コース/1回開催)：2010年度開始	基幹職	48(516)
ISO 45001内部監査員養成講座	ISO 45001内部監査員として必要な知識、スキルの習得を目的とした研修(2日コース1回開催)：2018年度開始	リーダー層	26(54)
化学物質を取り扱う人のための基礎セミナー	化学物質管理基礎知識(法改正内容、化学物質RA、SDS活用、GHS表示等の管理)の復習と、化学物質管理・安全衛生管理者としての指導能力向上のための研修(1日コース/1回開催)：2015年度開始	化学物質監督者	16(114)
転倒・腰痛予防セミナー	転倒・腰痛のメカニズム・発生原因を「設備面」「作業面」「身体面」から考え、学び、マネジメント層として職場での対策の指導、啓発、実践につなげる研修(1日コース/1回開催)：2017年度開始	マネジメント層	13(82)

防災対策

味の素グループは、自然災害の予測やその被害想定に関する情報を日常的に収集し、随時、建屋や生産設備等における安全の確認、対策の実施、訓練内容の見直し等を行っています。グループ各社・各事業所で独自に避難訓練や消火訓練等を計画的に実施するとともに、組織体制や連絡系統、マニュアルの見直し等の取り組みを着実に推進しています。

また、各拠点の立地する地域行政との連携を図り、被災時に地域住民の受け入れや食料提供を行えるよう、複数の事業所で行政との協定締結の実施もしくは検討を進めています。